

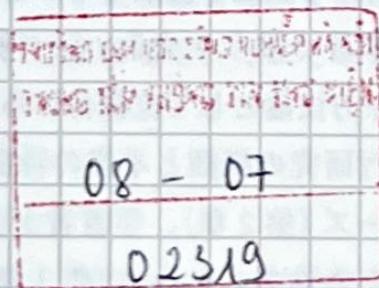
# 大学と社会をつなぐ ライティング教育

村岡貴子 | 鎌田美千子 | 仁科喜久子 編著



# 大学と社会をつなぐ ライティング教育

村岡貴子 | 鎌田美千子 | 仁科喜久子 編著



## まえがき

本書は、大学・大学院での教育から社会での実務に至るまで、そこで必要なライティングを包括的に捉え、その教育や研究についてさまざまな観点から取り上げて論じ、今後の課題を考察したものです。「ライティング」とは、第1章でも説明する通り、簡潔に言えば、レポートや論文、報告書等の一定量を伴う文章、またプレゼンテーションのための視覚資料等、大学教育と社会の実務で求められる文書の作成という意味です。

執筆者は大学や大学院で実際にライティング教育に関与している、あるいは長年にわたり関与してきた教員であり研究者です。

本書は、専門分野を問わず、大学や大学院でライティング教育に携わっている教員の方々、学部生や大学院生の方々、大学等の教育・研究機関でのライティング教育に関心を持っている方々、さらに、大学・大学院の卒業生・修了生を受け入れている企業等の組織に所属している方々に、ぜひ読んでいただきたいと願っています。

本書は、第1部「大学におけるライティング教育研究の視点」と第2部「さまざまなライティング教育—実践・人材育成・啓発へ—」から構成され、以下の通り、各章で議論を展開しています。

第1部は、本書で扱うライティング教育において、基本的で重要な機能を果たす視点や方法論として位置付けられるものです。具体的には、本書全体に関する先行研究の概観と本書の特徴（第1章）、言語表現の言い換えであるパラフレーズ（第2章）、学習者が涵養すべき論文や研究に関する概念知識の総体である論文スキーマ（第3章）、ライティング評価ツールとしてのループリックとアセスメントの概念（第4章）、および、教育と学習への支援が期待される大規模な文章データを資源としたコーパスの活用（第5章）を扱っています。

第2部は、在学段階（学部初年次から大学院博士後期課程まで）、専門分野、社会で求められるさまざまなライティングによって、個別のテーマに絞り、学部初年次から、すでに社会人となっている現職者への支援まで、幅広

く多様な教育実践とその課題を取り上げています。具体的には、初年次教育におけるライティング教育（第6章）、専門分野の教員との連携による法学部生に対するライティング教育（第7章）、工学系学生が卒業後に社会で必要とされるライティングの調査（第8章）、ライティングを支援できる人材育成を目的とした大学院生向け日本語ライティング支援法教育科目の実践（第9章）、言語・文化等多様な背景を有する人材との社会での協働を目指すライティング学習（第10章）、現職看護師に対するライティング活動支援（第11章）について取り上げます。

現代は、大学の内外でライティングとその教育の重要性が一層増している時代であると言えます。SNSなどのツールの利用によって簡単な意思疎通が楽にできるようになった状況において、大学では、初年次教育から卒業論文・博士論文の執筆までライティング教育の一層の強化の必要性が認識されるようになっています。また、大学でそのような教育を受けた学生が社会へ出て、専門家あるいは一般社会人として十分に活躍するためにも、ライティング力は必須であると言えます。このような現状のもとで、本書は、個々の教育実践や学習支援を扱いながら、全体として、それらが大学と社会をどうつなぐのかといった視点から専門的な議論を行った初めての書籍であると言えます。

本書が学生、社会人一人ひとりが自身のライティング活動とそれによるコミュニケーションについて少しでもふりかえる機会を、また、大学と社会をつなぐ視点でライティング教育を語り合える場を、それぞれ提供できれば大変幸いに存じます。

2018年10月

村岡貴子・鎌田美千子・仁科喜久子

## 目 次

まえがき

ii

---

<b>第1部</b>	<b>大学におけるライティング教育研究の視点</b>
------------	----------------------------

---

第1章 大学と社会をつなぐライティング教育の視点

村岡貴子 3

第2章 大学教育から見たパラフレーズの諸相

鎌田美千子 15

第3章 ライティング活動とその内省から獲得する論文スキーマ

村岡貴子 35

第4章 ルーブリックによるライティング評価とアセスメント

脇田里子 55

第5章 コーパスを活用した文章の言語学的分析

仁科喜久子／ポル・ホドシチェク／八木 豊／阿辺川武 75

---

<b>第2部</b>
------------

---

**さまざまなものライティング教育**

実践・人材育成・啓発へ

第6章 初年次教育におけるライティング教育

組織的な取り組みと実践の一例

中島祥子 97

第7章 専門教員との連携を生かしたアカデミック・ライティング能力育成の試み

法学部新入生を対象にした導入ゼミナールを例に

石黒 圭 117

第8章 エンジニアを目指す工学系学生に必要なライティング教育とは  
学生と社会人へのライティングに関する調査から

仁科浩美 137

第9章 ライティングを支援できる人材の育成

大学院生を対象とした教育実践

堀 一成 157

第10章 職場とつながるライティング教育

相互理解・問題解決・協働を可能にするケース学習

近藤 彩 177

第11章 現職看護師のライティング活動支援の試み

経験への信頼と新しい学習スキルを

因 京子 197

索引

216

執筆者一覧

222